

令和8年8月3日

各 教 育 事 務 所 長
各市町村教育委員会教育長 殿
各小・中・義務教育学校長

鹿児島市立西紫原小学校長 唐仁原 宏樹

令和8年度 自主公開 鹿児島市立西紫原小学校公開協働探究会の御案内（第二次）

時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（令和3年1月中央教育審議会答申）」及び『令和の日本型学校教育』を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について（令和4年12月中央教育審議会答申）」を受けて、今求められている学びと教職員の研修観の転換を具現化すべく、研究・実践に取り組んで参りました。その中で、校内研修を教職員の協働による探究と位置付け、テーマとする協働探究課題を『未来を自創・協創する力』を育む西紫原小の協働探究」とし、「省察」と「対話」を核とした教職員の探究的な学びを進めることで、児童の資質・能力の育成を目指して参りました。

この度、本校の協働探究を公開し、皆様の御指導・御助言を賜ることで、今後の校内探究の充実・発展を目指していくとともに、今後の校内研究の在り方について共に学び合う機会にしたいと考え、下記のとおり公開協働探究会として開催いたします。

つきましては、貴職及び貴管下（内）及び貴校関係職員の出席について、御高配を賜りますよう御案内申し上げます。

記

1 期 日 令和8年9月18日（金）

2 会 場 鹿児島市立西紫原小学校

3 協働探究課題

「未来を自創・協創する力」を育む西紫原小の協働探究



4 日 程

12:30 13:00		13:40 13:50		14:35 14:45		15:25 15:35		16:15 16:20		16:40
受付	オープニング	移動・準備	公開授業	移動・準備	分科会Ⅰ	移動・準備	分科会Ⅱ	準備	クロージング	
	イントロダクション		1年 4年 5年 特別支援学級		授業探究		グループ探究		リフレクション	閉会行事
30分	40分	10分	45分	10分	40分	10分	40分	5分	20分	

5 参加申込と問合せ先

(1) 申込み方法

<https://forms.office.com/r/htGRffx774>

または右の二次元コードからフォームを開き、必要事項を入力してお申し込みください。

(2) 申込み期限

令和8年9月10日（木）



【問い合わせ先】

〒890-0082

鹿児島市紫原四丁目16番4号

鹿児島市立西紫原小学校

教頭 本山 さとみ

TEL (099)-251-8001

FAX (099)-251-8006

6 オープニング (13:00～13:40)

イントロダクション

鹿児島市立西紫原小学校 教諭 福富 健

7 公開授業 (13:50～14:35)

学年等	学 級	教 科	単元・題材	授 業 者
1 年	1 年 3 組	国 語 科	おはなしをたのしもう (教材「やくそく」)	當 幸子
4 年	4 年 1 組	学級活動	自分らしさを大切にし、互いを認め合う学級へ	田中 加奈子
5 年	5 年 4 組	算 数 科	単位量あたりの大きさ (2)	坂口 明日斗
特別支援学級	ひまわり 5 組	算 数 科	1 年「かたちあそび」 4 年「垂直・並行と四角形」	児玉 洋子

「どうすれば『未来を自創・協創する力』を育むことができるか」という協働探究課題について、授業者が探究している問いや視点をもとに授業を提案します。

8 分科会Ⅰ (授業探究会 14:45～15:25)

学年等	会 場	「未来を自創・協創する力」を育むために探究している問い
1 年	1 年 3 組	叙述を手掛かりにし、対話的に学ぶことができるようにすることで、主体的に課題を解決する力を育んでいけばよいのではないか。
4 年	4 年 3 組	子どもが安心して自分らしさを語り合える場をつくることで、子どもが互いの良さを認め合うことができるようになればよいのではないか。
5 年	5 年 3 組	学習課題を工夫し、問いを見いだすことができるようにすることで、主体的に問題解決できる力を育んでいけばよいのではないか。
特別支援学級	算数学習室	学びを生かして活動する場と、「できた」を認め合う場を設定し、個に応じた支援を工夫することで、自ら学び続ける力を育んでいけばよいのではないか。

9 分科会Ⅱ (グループ別協働探究会 15:35～16:15)

探究グループ	会 場	キーワード	「未来を自創・協創する力」を育むために探究している問い
授 業	A 5 年 3 組	主体的な学び 問い、考え方	主体的に学び続ける力を育んでいけばよいのではないか。
	B 1 年 3 組	表現する力 支持的風土	基礎を身に付け、考えを表現し、安心して学び高め合うことができるようにしていけばよいのではないか。
学級経営	C 4 年 3 組	心理的安全性 自分や友達のよさ	安心して学び合える集団をつくり、互いのよさを生かして高め合う力を育てていけばよいのではないか。
生徒指導	D 3 年 1 組	自己肯定感 学級づくり	互いの考えのよさを認め、一人一人の自己肯定感を高める学級づくりを進めることが大切ではないか。
人権・同和教育	E 3 年 3 組	人権・同和教育	社会の差別構造から生まれる可能性のある予測不能な事態に対応する力を養っていけばよいのではないか。
特別支援教育	F 算数学習室	支援の在り方 UD・学び方	子どもたちの「自創・協創」を支える教師の支援の在り方を考えていけばよいのではないか。
D X (I C T)	G 6 年 2 組	D X の推進 ICTの効果的な活用	ICTの活用により共有・対話の質を高めることで、子どもたちの「自創・協創」を効果的に支援できるのではないか。

「どうすれば『未来を自創・協創する力』を育むことができるか」という協働探究課題について、各グループで探究している問いや視点をもとに「対話」を行い、新たな気づきを得る場とします。

10 クロージング (16:20～16:40)

- (1) リフレクション (省察)
- (2) 閉会のあいさつ

鹿児島市立西紫原小学校 校長 唐仁原 宏樹

11 その他

- (1) 資料は、9 月 15 日 (火) 以降に本校ホームページにアップする予定ですので、事前にダウンロードして必要に応じて印刷して御持参ください。
- (2) 上履きと、所属先で御使用のネームを御持参ください。
- (3) 御自身のお考えや気づきを整理していただいたり、振り返って記録していただいたりするために、文章で記述する場を設ける予定ですので、可能であればパソコン、またはタブレット端末等を御持参ください。
- (4) 駐車場は、本校西門から入り、運動場を御利用ください。



令和8年度 自主公開
鹿児島市立西紫原小学校
公開協働探究会

「未来を自創・協創する力」を育む西紫原小の協働探究

令和8年9月18日(金) 13:00~16:40



※ 画像は「Microsoft Copilot (DALL-E3)」にて作成

予測困難な未来を
生きる子どもたちに
育みたい力とは？

「省察」と「対話」による気づきを
核として探究的に教育課題の解決を
目指す「協働探究」を通して、一緒
に考えてみませんか。

「研修観の転換」を
受けて求められる
教師の学びとは？



鹿児島市立西紫原小学校

〒890-0082 鹿児島市紫原四丁目16番4号

TEL (099)-251-8001 FAX (099)-251-8006



【本校HP】



申込みはこちら
9月10日(木)まで